



1. 新庄土地改良区の状況

(1)受益面積 3,057.5ha (2)組合員数 1,549人

2. 各事業の実施状況

(1)基幹水利施設管理事業(清水地区)

- ◇事業主体:山形県 ◇事業費:96,863千円
- ◇負担割合:国(30%) 県(40%) 市(10%) 区(20%)
- ◇対象施設:清水揚水機場、駒場頭首工、国営第1号幹線用水路上流部等
- ◇事業内容:山形県より施設管理を受託し、各施設の点検整備を実施し、電力料及び施設管理人件費を支出した。1幹線用水路上流部4号排泥工の漏水調査及び新田川にある駒場頭首工の土砂浚渫工事を行った。

(2)基幹水利施設管理事業(小月野地区)

- ◇事業主体:山形県 ◇事業費:22,617千円
- ◇負担割合:国(30%) 県(40%) 市(10%) 区(20%)
- ◇対象施設:小月野揚水機場
- ◇事業内容:山形県より施設管理を受託し、各施設の点検整備を実施し、電力料及び施設管理人件費を支出した。小月野揚水機場吐水槽超音波流量計の表示がされなくなった。流量把握ができなくなり通水に支障があるため、調査及び交換を行った。

(3)国営造成施設管理体制整備促進事業

- ◇事業主体:新庄市 ◇事業費:20,000千円
- ◇負担割合:国(18.75%) 県(9.375%) 市(9.375%) 区(62.5%)
- ◇対象施設:(1)(2)以外の国営幹線用水路、県営排水路、県営揚水機場、中央管理センター等
- ◇事業内容:新庄土地改良区が管理主体となり、各施設の点検整備を実施し、電力料及び施設管理人件費を支出した。31分水工ユニフロー弁交換業を行った。

(4)県営農業競争力強化基盤整備事業(中山間地域型)

- ◇事業主体:山形県 ◇事業費:175,000千円
- ◇負担割合:国(55%) 県(27.5%) 市(10%)、地元(7.5%)
- ◇事業内容:高壇地区(19.7ha)の換地業務、面工事(10.6ha)を実施した。

(5)県営農業競争力強化基盤整備事業(経営体育成型)

- ◇事業主体:山形県 ◇事業費:30,000千円
- ◇負担割合:国(55%) 県(27.5%) 市(10%) 地元(7.5%)
- ◇事業内容:鶴の子地区(23.6ha)換地業務、排水路工を実施した。ポンプ設備の実施 設計を行った。

(6)県営地域用水環境整備事業(小水力発電)

- ◇事業主体:山形県 ◇事業費:70,000千円
- ◇負担割合:国(50%) 県(25%) 市(10%) 区(15%)
- ◇事業内容:諸制御装置、送電施設、土木工事を行った。



駒場頭首工土砂土砂浚渫状況



31分水工ユニフロー弁交換業



高壇地区面工事状況



善吉堰撤去写真

(7)農業水利施設保全合理化計画策定業務

- ◇事業主体:新庄土地改良区 ◇事業費:11,000千円
- ◇負担割合:山形県(100%)
- ◇事業内容:県営ストマネ2地区事業着工に向けた水利施設整備計画作成を行った。

(8)県営農村地域防災減災事業(ため池整備事業)(小泉ため池)

- ◇事業主体:山形県 ◇事業費:23,000千円
- ◇負担割合:全額国費
- ◇事業内容:小泉ため池整備(ハード)事業実施に向けた実施設計、地権者への用地費及び補償費交渉を行った。

(9)農村地域防災減災事業調査計画事業(吉沢大堤)

- ◇事業主体:山形県 ◇事業費:42,000千円
- ◇負担割合:全額国費
- ◇事業内容:吉沢大堤整備(ハード)事業実施に向けた測量設計を行った。

(10)河川内水利施設適正化事業

- ◇事業主体:山形県 ◇事業費:5,000千円
- ◇負担割合:国(60%)、県(22%) 市(18%)
- ◇事業内容:善吉堰、中川原用水堰の撤去工事を実施した。

(11)新庄土地改良区の単独維持管理事業

- ◇事業主体:新庄土地改良区 ◇事業費:43,290千円
- ◇負担割合:区(100%)
- ◇事業内容:基幹水利施設管理事業と管理体制事業以外の対象施設の点検整備を実施し、電気料及び施設管理人件費、各地区維持管理交付金を支出した。

3. その他の事業及び取り組みについて

(1)新庄市消流雪用水事業

- ◇指首野川の水位が低下した1月7日~2月28日までの53日間の内53日間全日、朝昼晩各2時間、毎秒0.7~1.0m³(総量は前年度の1.57倍の約874,000m³)を通水し、新庄市街地の排雪対策に貢献した。放流場所は、新松本・上金沢・下金沢地区、指首野川(向陽幼稚園)、円満寺地区(7-3分水工)の用水路となっている。新松本・上金沢・下金沢へ令和3年度より通水開始した。

(2)イバラトミヨの保全活動等

- ◇明倫学園4年生、野中・中川原集落と連携し、春夏秋冬年4回のイバラトミヨ塾を開催し、地域一帯となった絶滅危惧種イバラトミヨの保全活動を実施した。夏のイバラトミヨ塾では、指首野川の始点が萩野地区を流れる大以良川であること、終点が飛田地区付近を流れる升形川であること、イバラトミヨの生態調査が行われました。



施設の草刈状況



升形用水路通水準備



新松本、上金沢、下金沢への消流雪用水遠隔操作



夏のイバラトミヨ塾 指首野川始点にて